

## 第15回 沖縄県中学生春季空手道競技大会要項

- 1 主催 沖縄県空手道連盟  
 2 主管 沖縄県中体連空手道専門部  
 3 期日 **令和4年 4月 24日(日) 入館8:00 監督会8:10 競技開始9:10**  
 4 会場 沖縄県立武道館 アリーナ

### 5 競技種目および参加制限

(1) 各団体の参加制限は以下の表のとおりとする。

男女別	形 競技		組手 競技		
	団体形 (1チーム)	個人形 (1人)	団体組手 (1チーム)	代表個人組手 (2人)	1年個人組手 (2人)

(2) **令和3年度に開催された「第24回沖縄県中学生新人空手道競技大会」および「第17回沖縄県少年少女空手道選手権大会」における個人種目の上位選手は、上の表における参加数とは別に参加権を持つ。ただし、各団体からの申し込みが必要である。※別紙参照**

(3) 「代表個人組手」の部には、1・2年生も出場可能とする。

- 6 申込期限 **令和4年 4月 14日(木) 午後5時 必着**

- 7 申込み (1) 所定の申し込み用紙を郵送または電子メールで送信すること。申し込み用紙のデータは沖縄県空手道連盟のホームページからダウンロードすること。(電話、FAXでは受け付けない)  
 (2) スポーツ安全保険のコピーも同封すること。(選手名に蛍光ペンで目印をつける)  
 ※電子メールで申し込みの場合は、PDFファイルにして添付すること  
 (3) 電子メールで申し込みした場合は、原本を大会当日の監督会で提出すること。  
 (4) 参加料は以下に振り込むこと。振込み期限は申込書と同日とする。

#### 【申込書の郵送先】

〒902-0075 那覇市国場 747 沖縄尚学高等学校附属中学校 国吉真太郎 宛

#### 【申込書のデータ送信先】

kuniyoshi@okisho.ed.jp

#### 【参加料の振込先】 沖縄銀行 西崎支店 (普通)1623201 タイラツカサ

※「団体名」で振り込んでください。振込手数料は申込者の負担となります。

- 8 参加料 個人戦(形・組手) 1人 各2,000円  
 団体戦(形・組手) 1チーム 各6,000円  
 ※参加料は県連、九州中空連などの負担金や会場使用料等として活用します。

- 9 抽選 本部抽選とし抽選結果は4月18日(月)ごろに、沖縄県空手道連盟のホームページにて公開する。

※1 氏名等の誤記訂正については4月20日(水)までに、申込書のデータ送信先(国吉)にメールで連絡すること。 ※FAXの受付は廃止しました。

- 10 参加資格 (1) 沖縄県空手道連盟に加盟する団体とする。  
 (2) 監督およびコーチは出場団体関係者の**成人とする。**(道場主、保護者など)  
※監督およびコーチは、競技役員を兼ねることはできない。(審判員は可)  
 (3) (公財) 全日本空手道連盟の競技規定に従い、公正な態度で臨める生徒。

- 11 競技規則 (公財) 全日本空手道連盟競技規定に準じ、県中体連空手道専門部の確認事項および大会申し合せ事項に従って行う。
- 12 競技方法
- (1) 形競技は以下の通りとする。
- ①得点制とする。
  - ②予選は第1指定形または、第2指定形から選ぶ。
  - ③決勝は得意形から選ぶ。ただし、予選で使用した形は使えない。
  - ⑤決勝のみ、形名の申告を行う。
- (2) 組手競技は以下の通りとする。(トーナメント方式)
- ①個人戦
    - ア、4ポイント差で勝敗を決する。
    - イ、時間は1分間のフルタイムとする。
    - ウ、代表の部は、準々決勝から6ポイント差のフルタイムとする。
  - ②団体戦
    - ア、4ポイント差で勝敗を決する。
    - イ、時間は1分間のフルタイムとする。
    - ウ、チームの勝敗が決まり次第に試合終了とする。ただし、1・2回戦は大将戦まで行う。
    - エ、勝者同数の場合、チームの合計取得ポイント数によって勝敗を決する。
    - オ、チームの合計取得ポイント数が同点の場合は代表戦を行う。
- (3) 組手競技に出場する選手は、以下の安全具を着用すること。団体戦に出場するチームは全員分の安全具を用意すること。
- ① ニューメンホー (VI・VII)
  - ② ボディプロテクター
  - ③ 拳サポーター (全空連及び全国中学校空手道連盟認定の赤・青)
  - ④ セーフティーカップ (男子のみ)
  - ⑤ シンガード、インステップガード (全空連及び全国中空連認定の白色のみ)
  - ⑥ マウスシールド
- (4) 組手競技では、3位決定戦を行わない。
- (5) 出場者数、チーム数が少ない場合は競技方法を変更することもある。  
(監督会にて承認を受ける)
- (6) 試合開始時に選手名を「3回」呼ばれても姿を現さない場合は棄権とする。
- 13 表彰 競技種目別に団体、個人とも3位までを表彰する。
- 14 競技役員
- (1) 出場団体は競技役員を必ず出すこと。(2人)
- ①競技役員は高校生以上とする。
  - ②競技役員は競技運営の業務にあたるため、原則として終日同一人物とする。やむを得ず途中交代をする場合は、必ず代役を連れて本部に届け出ること。
  - ③出場選手が男女合計3人以下の団体は、競技役員1人でもよい。
  - ④競技役員の服装は所属団体が把握できるシャツなどが好ましい。
- 15 その他
- (1) 監督・コーチの服装は空手着もしくは、白の襟付きシャツと黒・紺・グレーのスラックス(スカート)とする。なお、監督・コーチが審判を兼ねる場合は審判員の服装でも認める。その他(ジャージ等)は認めない。
  - (2) 監督やコーチが会場内に不在である場合は、出場を認めない。
  - (3) 競技中のケガ、事故などの応急処置は主催者で行うが、それ以上の負担は負わない。
  - (4) 沖縄県空手道連盟では、保有する個人情報の適正な管理と保護に努める。
  - (5) 団体形・個人形・団体組手・代表個人組手の上位入賞者を、中体連地区大会および県大会におけるシード枠の選考対象とする。